

東久留米総合高等学校 令和5年度 年間授業計画

| | | | | | | | | |
|-------|--|------|------|--|------|--------------------------------------|-----|------|
| 教科 | 国語 | 科目 | 現代文B | | | 講座名 | 現代文 | |
| 履修区分 | 学校必履修 | 履修期間 | 1年 | | 履修年次 | 3年次 | 単位数 | 2 単位 |
| 教科担当者 | 小柴・大橋 | | | | | | | |
| 使用教科書 | 東京書籍 精選現代文B | | | | 使用教材 | 「入試漢字コア2800」桐原書店 「高校生必修語彙ノート」桐原書店 | | |
| 学習目標 | ①近代以降の文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高める。 ②文書を理解し、自らのものの見方、感じ方、考え方を深める。 ③進んで読書をすることによって表現力や想像力を高める。 | | | | | | | |
| 評価方法 | 定期考査の点数を中心とし、これに漢字及び現代文単語のテスト、課題の提出状況や授業態度といった平常点を加算して総合的に評価を行う。 | | | | | | | |

| | | 単元 | 予定時数 | 指導内容 | 指導目標 |
|-----|-------------|----|------|-------------------------------|--|
| 一学期 | 1学期 中間考査 | 小説 | 10 | 「舞姫」森鷗外 | ・文語文で書かれた小説を読み、そこに書かれた内容を理解して味わう。 ・文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写について表現を味わう。 |
| | 1学期 期末考査 | 小説 | 15 | 「舞姫」森鷗外 | ・文章を読んで自分自身の「生きる意味」について考えることができるようになる。 |
| 二学期 | 2学期 中間考査 | 評論 | 16 | 「社会の壊れる時—知性的であるとはどういうことか」鷲田清一 | ・抽象的な表現と、具体的な表現を区別して抽象的な筆者の意見を読んで本文の内容を的確に把握する。 ・論理的な文章を読んで、書き手の考えや展開の仕方などについて理解を深める。 |
| | 2学期 期末考査 | 小説 | 18 | 「檸檬」梶井基次郎 | ・言動や情景描写から登場人物の心情を的確に読み取る。 ・文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえる。 |
| 三学期 | 年度 末考査 | 評論 | 11 | 日本人の美意識 | ・抽象的な表現と、具体的な表現を区別して抽象的な筆者の意見を読んで本文の内容を的確に把握する。 ・論理的な文章を読んで、書き手の考えや展開の仕方などについて理解を深める。 |

東久留米総合高等学校 令和5年度 年間授業計画

| | | | | | | | | |
|-------|---|------|------|--|------|-----|------|------|
| 教 科 | 公民科 | 科 目 | 現代社会 | | | 講座名 | 現代社会 | |
| 履修区分 | 必履修 | 履修期間 | 1年 | | 履修年次 | 3年次 | 単位数 | 2 単位 |
| 教科担当者 | 福井、渥美 | | | | | | | |
| 使用教科書 | 最新現代社会 新訂版(実教出版) | | | | 使用教材 | | | |
| 学習目標 | 人間の尊重と科学的な探究の精神に基づいて、広い視野に立って、現代の社会についての理解を深めさせ、現代社会の基本的な問題について考察し公正に判断する基礎を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。 | | | | | | | |
| 評価方法 | 定期考査の成績にノートなど提出物の提出状況、授業態度、出席状況を加味して評価する。 | | | | | | | |

| | | 単 元 | 予 定 時 数 | 指 導 内 容 | 指 導 目 標 |
|-------------|---------------------------------|----------------------|---------|--------------------------------------|---|
| 一 学 期 | 1 学 期 中 間 考 査 | 私たちの生きる社会 現代の民主政治 | 10 | 地球環境問題 資源・エネルギー問題 | 基礎的知識を習得し、「幸福・正義・公正」をベースに現代社会の課題を考える。 |
| | 1 学 期 期 末 考 査 | 現代の民主政治 | 16 | 民主政治 日本の政治機構と政治参加 | 民主政治の原理、日本の政治機構(特に国会)について理解し、参議院選挙への関心を高める。 |
| 二 学 期 | 2 学 期 中 間 考 査 | 日本国憲法の人権 | 13 | 自由に生きる権利 平等に生きる権利 社会権 新しい人権 | 大日本帝国憲法と日本国憲法を比較し、現行憲法の人権について理解を深める。 |
| | 2 学 期 期 末 考 査 | 現代の経済社会と国民生活 | 16 | 主体、意義、市場のしくみ 国民所得、経済成長 財政、金融 | 経済の基礎的知識を理解し、望ましい経済社会を考える。 |
| 三 学 期 | 年 度 末 考 査 | 国際社会と人類の課題 | 15 | 国際政治 国際経済 | 国際政治・経済について理解し、また課題を発見する。 |

東久留米総合高等学校 令和5年度 年間授業計画

| | | | | | | | | |
|-------|--|------|-----|--|------|-----|------|------|
| 教 科 | 保健体育 | 科 目 | 体 育 | | | 講座名 | 3年体育 | |
| 履修区分 | 必履修 | 履修期間 | 1年 | | 履修年次 | 3年次 | 単位数 | 2 単位 |
| 教科担当者 | 小早瀬、加藤、勝部、中山、花野、熊倉 | | | | | | | |
| 使用教科書 | 大修館「現代高等保健体育 改訂版」 | | | | 使用教材 | | | |
| 学習目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・個人技能の向上及び集団技能の向上を目指し、仲間との関わりを大切にする ・グループ学習を通し、運動に主体的に取り組む姿勢を身につける。 | | | | | | | |
| 評価方法 | 出席・見学・学習態度(参加意欲・忘れ物・提出物・私語)・技能の程度等を総合的に評価する | | | | | | | |

| | | 単 元 | 予定時数 | 指導内容 | 指導目標 |
|-----|-----------------|--|------|---|---|
| 一学期 | 1学期 中間 考査 | オリエンテーション 種目決め 体育理論 体育祭種目練習 | 9時間 | プリントを説明し、理解を深める。三年次の授業の流れを説明、種目を決定する。 スポーツテスト等を実施し、体力面の課題や、伸びを把握する。 全員リレー・ムカデ競争 | 授業の心得・決まりの周知徹底させ、自らの課題として捉える。 クラスの連帯感を深めると共に、体育祭の円滑且つ安全な運営につなげる。 |
| | 1学期 期末 考査 | ソフトボール、サッカー バスケケットボール、バレーボール、バドミントン、テニスから1種目選択 | 17時間 | 基本練習と簡易ゲーム実施し、技能の向上を図る | 用具の安全な取り扱いを徹底し、事故防止を徹底する。 |
| 二学期 | 2学期 中間 考査 | ソフトボール、サッカー バスケケットボール、バレーボール、バドミントン、テニスから1種目選択 | 18時間 | 基本練習と簡易ゲーム実施し、技能の向上を図る | 選択した運動種目について自分たちで内容を考え、仲間と協力して安全に行うようにする。ルールへの遵守、相手を尊重する態度、礼儀作法は特に重きをおいて活動する。 |
| | 2学期 期末 考査 | ソフトボール、サッカー バスケケットボール、バレーボール、バドミントン、テニスから1種目選択 | 16時間 | 基本練習と簡易ゲーム実施し、技能の向上を図る | 選択した運動種目について自分たちで内容を考え、仲間と協力して安全に行うようにする。ルールへの遵守、相手を尊重する態度、礼儀作法は特に重きをおいて活動する。 |
| 三学期 | 年度 末 考査 | ソフトボール、サッカー バスケケットボール、バレーボール、バドミントン、テニスから1種目選択 | 10時間 | 基本練習と簡易ゲーム実施し、技能の向上を図る | 選択した運動種目について自分たちで内容を考え、仲間と協力して安全に行うようにする。ルールへの遵守、相手を尊重する態度、礼儀作法は特に重きをおいて活動する。 |

東久留米総合高等学校 2023年度 年間授業計画

| | | | | | | | | |
|--------------|---|------|--------------|--|------|-----------------------|--------------|------|
| 教科 | 外国語 | 科目 | コミュニケーション英語Ⅲ | | | 講座名 | コミュニケーション英語Ⅲ | |
| 履修区分 | 学校必履修 | 履修期間 | 1年 | | 履修年次 | 3年次 | 単位数 | 2 単位 |
| 教科担当者 | 岡本、磯貝、櫻井 | | | | | | | |
| 使用教科書 | Revised BIG DIPPER English Communication Ⅲ (数研出版) | | | | 使用教材 | BIG DIPPER Ⅲ ベーシックノート | | |
| 学習目標 | 様々なジャンルの長文の読解を中心に、4技能をバランスよく学んでいく。また、学んだ内容について自分の意見が言えるようにする。 | | | | | | | |
| 評価の 観点・方法 | 定期考査、平常点(英単語テスト・提出物等) | | | | | | | |

| | | 単元 | 予定時数 | 指導内容 | 指導目標 |
|-----|-------------|--|------|--|---|
| 一学期 | 1学期 中間考査 | Lesson1/The History of Ekiben Lesson2/Three Tips for Maintaining a Conversation Lesson3/Do You Judge People by Their Blood Types? | 12 | 各トピックを読解し、それぞれについて自分の意見を述べる。 ・歴史 ・コミュニケーション ・心理 | 4技能を活用し、学んだ内容について深く理解し、英問英答や正誤問題等を解けるようにする。 |
| | 1学期 期末考査 | Lesson4/ My Opinion of Zoos Lesson5/ The 55-Year Race Lesson6/ After the Flowers Lesson7/ Online Word-of-Mouth Lesson8/ Kintsugi | 15 | 各トピックを読解し、それぞれについて自分の意見を述べる。 ・討論 ・実話 ・自然 ・ウェブサイト ・芸術 | 4技能を活用し、学んだ内容について深く理解し、英問英答や正誤問題等を解けるようにする。 |
| 二学期 | 2学期 中間考査 | Lesson9/ Alfred Nobel Lesson10/ Art on Display Lesson11/ Keys to Winning Lesson12/ She Sells SeaShells by the Sea Shore Lesson13/ A New Orchestra and a New Harmony | 15 | 各トピックを読解し、それぞれについて自分の意見を述べる。 ・歴史秘話 ・リーフレット ・心理 ・科学 ・新聞記事 | 4技能を活用し、学んだ内容について深く理解し、英問英答や正誤問題等を解けるようにする。 |
| | 2学期 期末考査 | Lesson14/ Swimwear for Speed Lesson15/ The Immortal Jellyfish Lesson16/ Antarctica by Cruise Ship Lesson17/ The Shoe That Grows Lesson18/ Let's Try English Presentations! | 20 | 各トピックを読解し、それぞれについて自分の意見を述べる。 ・スポーツ ・自然 ・ウェブサイト ・教育・健康 ・発表・説明/図表 | 4技能を活用し、学んだ内容について深く理解し、英問英答や正誤問題等を解けるようにする。 |
| 三学期 | 年度 末考査 | Lesson19 Booled Water? No Water? Lesson20 Endangered Languages | 8 | 各トピックを読解し、それぞれについて自分の意見を述べる。 ・環境 ・自然 ・ウェブサイト ・教育・健康 ・発表・説明/図表 | 4技能を活用し、学んだ内容について深く理解し、英問英答や正誤問題等を解けるようにする。 |

東久留米総合高等学校 令和5年度 年間授業計画

| | | | | | | | | |
|--------------|--|------|-------|--|------|--|-------|------|
| 教 科 | 外国語 | 科 目 | 英語表現Ⅱ | | | 講座名 | 英語表現Ⅱ | |
| 履修区分 | 学校必履修 | 履修期間 | 1年 | | 履修年次 | 3年次 | 単位数 | 2 単位 |
| 教科担当者 | 岡本, 三輪 | | | | | | | |
| 使用教科書 | Vision Quest English Expression II Ace(啓林館) | | | | 使用教材 | Next Stage(桐原書店) Best Trainer(桐原書店) | | |
| 学習目標 | 文法や構文を学び、慣れることで英語を発信する能力を養う。あわせて、大学入試問題にも対応できる英語力を身につける。 | | | | | | | |
| 評価の 観点・方法 | 定期考査, 平常点(小テスト, 提出課題) | | | | | | | |

| | | 単元 | 予定時数 | 指導内容 | 指導目標 |
|-----|---------------------|---|------|---|--|
| 一学期 | 1 学期 中間 考査 | 時制, 態, 仮定法 | 15 | 時制, 態, 仮定法 | 文法項目を演習形式で理解、習得する。また、それを活用して、自分の意見を書くことができる。 |
| | 1 学期 期末 考査 | 不定詞, 動名詞, 分詞 | 15 | 不定詞, 動名詞, 分詞 | 文法項目を演習形式で理解、習得する。また、それを活用して、自分の意見を書くことができる。 |
| 二学期 | 2 学期 中間 考査 | 比較, 代名詞, 関係詞, 接続詞 | 15 | 比較, 代名詞, 関係詞, 接続詞 | 文法項目を演習形式で理解、習得する。また、それを活用して、自分の意見を書くことができる。 |
| | 2 学期 期末 考査 | 前置詞, 主語と動詞の一致, 疑問文と語順, 否定・省略・強調, 時制の一致と話法 | 15 | 前置詞, 主語と動詞の一致, 疑問文と語順, 否定・省略・強調, 時制の一致と話法 | 文法項目を演習形式で理解、習得する。また、それを活用して、自分の意見を書くことができる。 |
| 三学期 | 年 度 末 考査 | 動詞の語法, 形容詞・副詞の語法, 名詞の語法, 様々なイディオム, 会話表現 | 10 | 動詞の語法, 形容詞・副詞の語法, 名詞の語法, 様々なイディオム, 会話表現 | 文法項目を演習形式で理解、習得する。また、それを活用して、自分の意見を書くことができる。 |